

2023年

号外 どうぞ 満

議員活動報告



発行責任者 道祖 満

飯塚市鯉田2525-44

TEL 25-3280

つくります!
newしんいづがライフ

飯塚市議会議員 どうぞ 道祖 満

皆様お元気ですか。

我家では、今年1月は、インフルエンザ感染から始まりました。(わたし以外の家族4人が次々と、インフルエンザに感染し体温が39度を越す状況が数日続き大変でした。)

わたしは、予防のため市販の風邪薬を服用しましたが、感染はしませんでした。

臨時市議会が開催されました。

飯塚市議会では、令和5年2月8日(水)に、臨時市議会が開催されました。

昨年の12月定例会で、地方自治法第100条に基づく

「新体育館移動式観覧席の入札に係る官製談合等調査特別委員会」が設置されましたが、提案された決議案の調査期限は、「調査が終了するまで」とだけであり、「閉会中もなお継続して調査を行うことができる。」とする文言の記載が無いまま議決が行われました。

地方自治法第119条第1項には「会期中に議決に至らなかった事件は、後会に継続しない。」と規定されていて、この調査特別委員会そのものが、消滅している恐れが生じたので、全国市議会議長会、福岡県、市の顧問弁護士2名に取扱いについて問合わせを行った結果、「このまま委員会での調査を進めることは適切ではないと考える。」「臨時市議会を開催し改めて同じ表題の調査特別委員会を設置し審議をする方が、問題が少ないと考える。」「仮にこのまま調査を進めたとしても、議決の内容が不十分であるため、委員会や裁判において不利に働くことが想定される。」といった回答があり、急遽、議会運営委員会を開催し、議会運営委員会の答申を得て、今回の臨時市議会が開催されました。(調査については、3月定例会市議会終了まで調査をすることになりました。)



安心・安全な生活都市「飯塚」の形成を目指します。

ご支援をよろしくお願い致します。

脱炭素先行地域づくりに取り組みます。

環境省「脱炭素先行地域づくりガイドブックより」

地域脱炭素の趣旨とは

2020年10月、我が国は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。また、2021年4月には、2050年カーボンニュートラルと総合的で野心的な目標として、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指すこと、さらに、50%の高みに向け挑戦を続けることを表明しました。

これらの目標の達成のためには、国と地方の協働・共創による取組が必要不可欠です。このため、内閣官房長官を議長とする国・地方脱炭素実現会議が設置され、地域が主役となる、地域の魅力と質を向上させる地方創生に資する地域脱炭素の実現を目指し、特に2030年までに集中して行う取組・施策を中心に、工程と具体策を示す「地域脱炭素ロードマップ」（令和3年6月9日国・地方脱炭素実現会議決定）が策定されました。

「地域脱炭素ロードマップ」では、地域脱炭素が、意欲と実現可能性が高いところからその他の地域に広がっていく「実行の脱炭素ドミノ」を起こすべく、今後5年間を集中期間として施策を総動員するとされました。そして2030年以降も全国へと地域脱炭素の取組を広げ、2050年を待たずして多くの地域で脱炭素を達成し、地域課題を解決した強靱で活力ある次の時代の地域社会へと移行することを目指すこととされました。

地域脱炭素が目指すもの

全国の各地域では、少子高齢化に対応し、強み・潜在力を生かした自律的・持続的な社会を目指す地方創生の取組が進んでいます。地域脱炭素の取組も、産業、暮らし、交通、公共等のあらゆる分野で、地域の強みを生かして地方創生に寄与するように進めることが重要です。

そのためには、特に地域における再生可能エネルギー（以下「再エネ」という。）の導入拡大が鍵となります。地域で利用するエネルギーの大半は、輸入される化石資源に依存している中（※）、地域の企業や地方自治体を中心になって、地域の雇用や資本を活用しつつ、地域資源である豊富な再エネポテンシャルを有効利用することは、地域の経済収支の改善につながる事が期待できます。

※ 財務省貿易統計によると、我が国の鉱物性燃料の輸入額は2020年の1年間で約11兆円にのぼります。また、環境省において2015年度の市町村別のエネルギー代金の域内外収支を産業連関表を用いて算出したところ、約9割の市町村で域外への支出が上回っています。また、地元の自然資源を生かして食料・木材等を筋うことは、輸送にかかるCO2を減らすとともに、地域産業を支えることにつながります。地域資源を生かし、「消費する地域」から「生みだす地域」に移行し、その収益を地域内で再投資することで、新たな産業と雇用を生み、地域内で経済を循環させることができます。

飯塚市議会議員定数を 28 人から 24 人へ 再度、市議会議員定数の削減に取り組めます。

今年の 4 月に飯塚市議会議員選挙が行われますが、福岡県内の政令市を除く人口 8 万人以上の自治体の議員数と、議員一人当たりの人口の状況を比較してみると、飯塚市議会の議員定数は、24 人程度でも議会運営には差し支えないと考えます。

令和 4 年 11 月末	人口	議員定数 (女性議員数)		人口/議員定数
久留米市	302,523 人	36 人	6 人	8,403 人
春日市	112,858 人	20 人	5 人	5,642 人
大牟田市	108,581 人	24 人	6 人	4,524 人
筑紫野市	106,440 人	22 人	3 人	4,838 人
糸島市	103,663 人	20 人	3 人	5,183 人
大野城市	102,711 人	20 人	5 人	5,135 人
宗像市	097,312 人	20 人	3 人	4,865 人
飯塚市	125,808 人	28 人	1 人	4,493 人

議員一人当たりの人口を見てみると、飯塚市が一番少ないことが分かります。

現時点の人口で、定数を 24 人として議員一人当たりの人口を計算してみると、5,242 人となります。

2 年後の 2025 年の飯塚市の将来人口は、市独自の推計では 123,148 人・九州経済調査協会の推計では 122,211 人と、減少することが予測されています。

2025 年の市独自推計人口では現行定数 28 人の議員一人当たりの人口は、4,398 人 (24 人の定数の場合は、議員一人当たりの人口は、5,131 人となります。)

2025 年の九経調推計人口では現行定数 28 人の議員一人当たりの人口は、4,364 人 (24 人の定数の場合は、議員一人当たりの人口は、5,092 人となります。)

議員提案で、定数を 28 人から 24 人と議決したものを、市議会議員選挙が近くなり、「多様な意見を聞く」との理由で、24 人から 28 人に戻す議員提案が出されました。

わたしは当然反対をしましたが、議決の結果 28 人となりました。(議員一人当たりの人口が多い自治体の議員は、多様な意見を聞いていないのでしょうか。)

コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻により、食料品・電気料金・日用品等と幅広い分野で値上がりが続いており、さらに、国では増税についても議論され、今後、市民の皆様への負担が一層増える傾向にあり、飯塚市議会も経費削減に取り組むべきだと考えます。

(尚、議員一人当たりの年間経費は、約 974 万円で、議員定数を 28 人から 24 人にする、1 年間で約 3,890 万円、4 年間では約 1 億 5,560 万円の削減効果が期待できます。)

JR飯塚駅完成イメージ(駅西側)



JR飯塚駅完成イメージ(駅東側)



事業の進め方

飯塚駅周辺地区整備計画は、下記のスケジュールで整備を計画します。
 なお、スケジュールはおおよその目安であり、事業の進捗状況や経費増減との協議・調整により、変更が生じる可能性があります。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市道周辺道路整備	設計	工事				
西町大通線	設計	工事				
飯田橋駅山腹整備 (敷地)	設計	工事				
飯田西公園整備			設計	工事		
駅前広場整備事業 (駅前広場整備事業費)			設計		工事	
ゆけり公園改良			設計	工事		

ふくおか県央環境広域施設組合議会

行政視察報告

飯塚市・嘉麻市・桂川町・小竹町で構成する「ふくおか県央環境広域施設組合」では、現在の、一般廃棄物処理施設（ごみの処理施設）の老朽化に伴い、小竹町を除く 2 市 1 町のごみを、令和 12 年度（2030 年度）から 1 か所で処理できる施設建設に取り組んでいます。

施設組合と施設組合議会では、近年稼働が開始されたごみ処理施設、令和 5 年 1 月 16 日（月）愛媛県今治市「今治市クリーンセンター」と、1 月 17 日（火）広島県「広島中央エコパーク」の 2 箇所を視察致しました。

◎「今治市クリーンセンター」は、平成 30 年（2018 年）4 月 1 日から稼働

ごみの焼却方式は、「ストーカ式焼却炉式」 1 日 174 t の処理能力（87 t 炉 2 炉）
焼却灰（6％）については、セメント原料として再利用することを基本とするが、
燃焼ガスに含まれる飛灰（6％）は最終処分場に埋立て（今治市では、最終処分場
の確保は容易にできる環境にある。年間の処理量は約 50,000t のため約 3000t を埋
立てるとのことでした。）

ストーカ式焼却炉は、初期燃焼時には、可燃のため補助剤が必要だが連続可燃時
では補助剤を必要としない

ごみ焼却の熱エネルギーを利用して発電

施設は、居住地区が近くにあるため、防災拠点としても活用（非常食や飲料水を備
蓄している。）

等の説明がありました。

◎「広島中央エコパーク」は、令和 3 年（2021 年）10 月から稼働

ごみの焼却方式は、「ガス化溶融シャフト炉式」1 日 285 t の処理能力（95 t 炉 3
炉）

焼却灰の排出は無く、溶融メタルと溶融スラグが排出されるが、溶融メタルは、鉄
のため再利用される、溶融スラグは、ガラス状の砂のようなもので、路盤材などに
再利用される

燃焼ガスに含まれる溶融飛灰は、山元還元（亜鉛・銅等の有価金属を取出し再利用）
するため、焼却灰の埋立てのための最終処分地は必要ない

ごみ焼却の熱エネルギーを利用して発電。（余剰電力は売電している。）

災害時には、避難民の受け入れ、災害ごみの仮置き場をとしても利用
憩いや自然と触れ合う場として、カフェ・足湯を配置

等の説明がありました。



快適に暮らせるまちの実現 ～ようこそ広島中央エコパークへ～

広島中央エコパークの「高効率ごみ発電施設」は、広島市・竹原市・大崎上島町の「ごみ」を処理する施設です。最終処分量ゼロシステムの構築により、先進的な循環型社会の拠点を創出します。

資源循環・エネルギー
利用に優れた施設

環境学習の
拠点となる施設

自然と地域を
融合した施設

災害対応・防災拠点を
担う施設

※ 資源循環・エネルギー利用に優れた施設

ごみの燃焼により発生したエネルギーを有効に利用することで発電を行い、余剰電力は売電し、エネルギーを有効利用します。
また、燃焼物の再資源化により最終処分量ゼロを実現しました。

燃焼処理フロー



熱エネルギーの活用

ごみの燃焼で発生する熱エネルギーを利用して発電しています。火力発電などに必要な化石燃料を利用することができ、環境負荷低減につながります。



最終処分量ゼロ

ストロー式焼却方式で発生していた灰汁や不燃残渣を溶融・資源化処理することで、最終処分量をゼロにします。



溶融物(スラグ・メタル)の資源化

高温で燃焼物を溶融することで、ダイオキシン類が分解され、有害金属を除去することができるため、無害で安全な粒状の溶融スラグと金属色のメタルとして全量資源化されます。



スラグ



埋戻材



メタル



建設機械のカウンターウエイト

山元還元(有価金属)

山元還元とは、ごみ処理施設から排出される溶融物中に含まれる貴金属等の高い有価金属から、非鉄金属メーカーの製造所において鉛や亜鉛、銅等を抽出・リサイクルする技術です。



亜鉛原料



亜鉛地金



銅マット



銅地金

生活環境の改善を要望

令和5年になり、コロナウイルス感染症も落ち着きが見えてきましたので、市民の皆様と会話する機会が増えてきましたが、その際の皆様の声を市に伝えています。

- ① 西鉄潤野橋バス停から花瀬方面へ約50m 地点の交差点の「左折・右折直進」の道路交通表示を、交通渋滞解消のため、「左折直進・右折」表示に変更を要望。
- ② 西鉄イオン穂波ショッピングセンター前バス停から若菜方面へ約10m 地点の交差点の「左折・右折直進」道路交通表示を、交通渋滞解消のため、「左折直進・右折」表示に変更を要望。
- ③ JR新飯塚駅北側の新飯塚から駅側への横断歩道に、夜間横断時の歩行者の安全確保のため街灯の設置を要望。(老朽化した水銀灯が設置されているが照明機能は停止)
- ④ 新飯塚から鯉田方面への道路の西鉄愛宕バス停近く(旧木下ストア前)の横断歩道の新飯塚方面・鯉田方面への道路上に「横断歩道あり・スピード落せ」等の道路標示が消えているので、歩行者の安全確保のため交通安全道路表示を要望。
- ⑤ 新体育館開設に伴い交通渋滞が考えられる為、鯉田 JR 浦田ガード下からオートレース場に至る道路の西鉄篠田団地バス停に「バス停車ためのバスカット」の設置を要望。(現在の西鉄バスの路線に、新体育館前にバス停を設けることも併せて要望。)

